

おわりに

選挙のため、政治関係の折り込みチラシの制限があり、9月定例会のご報告が遅くなりました。今議会は、ミサイル・原発・選挙と、考えるべきことと自分の平凡な日常生活とのギャップに戸惑いつつ、でも「判断は生活と結び付けて」と地に足を置くことを意識して臨んだつもりです。

県政報告は、出張報告会や座談会も行います。お気軽にお問い合わせください。テーマはご要望に応じます。

台風21号お見舞い：河川整備の現状ご報告

10月22日から23日にかけて、台風21号の影響で暴風雨に襲われました。河川の水位が上昇し、怖い思いをされた皆様に、お見舞い申し上げます。

吉野瀬川 11月12日が放水路通水式で完成間近、現在調整中です。

ただし、今回のような大雨への対応は、吉野瀬川ダムとのセットでなければ厳しいです。ダムは、地権者交渉が長引いておりますが、現在、土地収用法に基づく収用裁決の申請中で、最終段階です。

服部川 河川整備計画変更を国に申請するため手続き中。

第三者委員会にかけて検討するなど時間がかかりますが、今年度中には素案を出していくとのことです。

月尾川は、近づけないほど水位が上昇した所も。こちらは福井豪雨と越前市東部集中豪雨の2度も床上浸水されたお宅です。



月尾川 河川測量により弱い箇所が明確になってきました。台風が去った直後も、丹南土木事務所が大雨の際の『蛇行の影響調査』を行いました。

今後は、こうしたデータに基づき、県が早急に対策案を示し、それを市とともに進めるよう努力してまいります。

細川かおり県政報告

第36号

越前海岸 国道8号線沿いの空き家について

細川 越前海岸からの日本海・若狭湾の眺めは、ダイナミックなリアス式海岸の景色で、言葉に尽くせないほど美しいです。

しかし、国道8号で敦賀まで走る海岸沿いには、ドライブインやガソリンスタンド、旅館などの空き家が10軒ほどあります。朽ちた空き家は、辺り一帯を非常に寂れた光景に変えてしましますから、せっかくの絶景も台無しになります。

観光用の建物だったところは元々たいへん見晴らしのいい場所にあるので、それが撤去され整備されれば、良いビュースポットになると思われます。

国道8号沿いの空き家対策を行って、美しい景色を保持していただきたい。

土木部長 今年度から、市町を超えた広域的な景観形成は県も一体となって推進していく。

敦賀湾を望む景観保全のために、国道8号沿いの空き家の撤去、ビュースポットの整備などの計画が市町から出されてくれれば積極的に対応していく。

新法により、市長・町長が、著しく保安上危険な特定空き家の所有者に改善を求めることができるようになった。これにより所有者に適正管理を行うよう指導していくことになり、県として必要な情報・助言を提供していく。

県政報告会

11月2日(木)
「細川かおり事務所」

とき 午後7時～
ところ 村国1丁目2-11

◎お車でお越しの際は、立正佼成会駐車場南側に、建物を正面にして駐車して下さい。



11月16日(木)
「うすすみ会館」

とき 午後2時～
ところ 粟田部町71-3-2

そうこうしている間に、辛い報告が公表されました。池田中学校の生徒さんが、今年3月に自死された事件の調査報告です。林文部科学大臣は、「担任・副担任の不十分な生徒理解、教職員間の情報共有の欠如、校長や教頭が指導監督責任を果たさなかつたことが相まって、残念なことが起きてしまったと認識している。」と述べました。『相まつて』とは、「いくつかの要素が重なり合つて」という意味です。関わる大人たちすべてに大なり小なりの責任があるということです。学級・学校経営、相談体制などの仕組み、人事・昇進ポイント、教育委員会の方向性など、検証すべきことは多々。

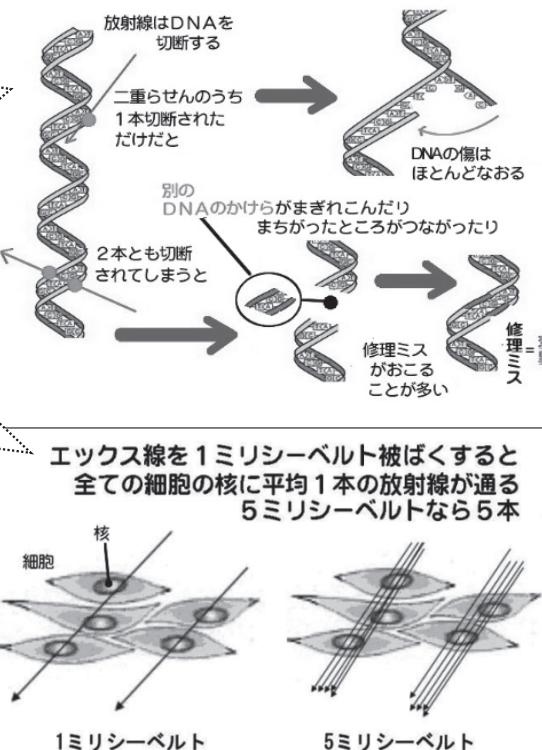
今、明確に言えることは、「言葉が人を追いつめる」ということです。人を責めるとき、それを言う方は、「理は自分にある」と思っているので、人を傷つけることに無自覚になります。無神經な、独善的な、一方的なものの言い方の見本を、大人が子供に見せてはいけないか、見つめ直すことが必要です。政治家も、政策や実績の論争はお互いにすべきところですが、それが悪口合戦になつたのでは悪い見本です。わが身も含め、襟を正してまいりたいと思います。そういうえば、私はこの道に入るとき、この点も変えたいと思ったのだと再確認したところです。

細川かおり県政報告 H29.10末
発行：福井県議会議員 細川かおり
事務所：越前市村国1丁目2-11
TEL・FAX 42-5888

図説

医学博士 元国会東京電力福島第一原発事故調査委員会委員 崎山比呂子氏

放射線によるDNA切断

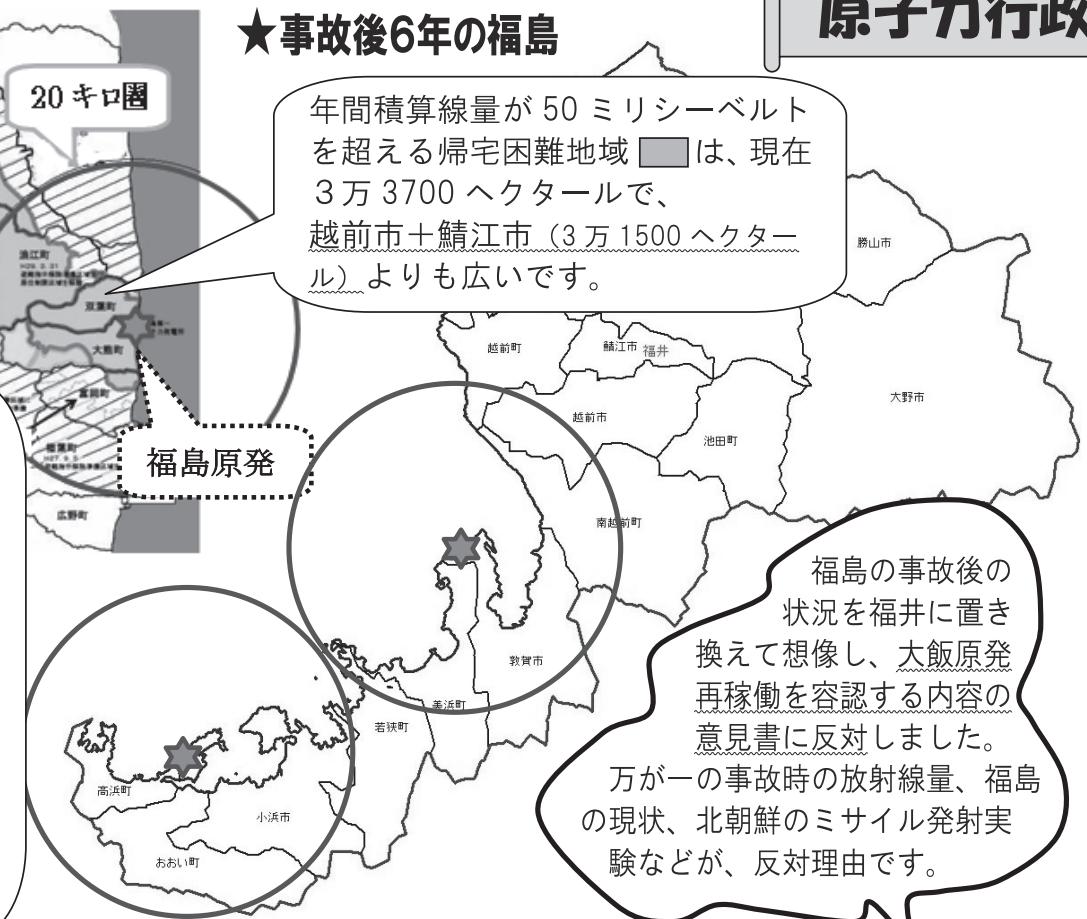


原子力行政

★事故後6年の福島

年間積算線量が50ミリシーベルトを超える帰宅困難地域は、現在3万3700ヘクタールで、越前市+鯖江市(3万1500ヘクタール)よりも広いです。

解除された地域では、住民の帰還率が1割、2割と低い自治体が多く、復興に程遠い状況です。避難解除後、賠償金も打ち切れました。



★放射線で癌になるメカニズム

放射線が核を通るとDNA(遺伝子)が損傷。細胞は死滅するか修理するかです。でももし修理ミスが起きたら、癌になる可能性があるそうです。

全身1ミリシーベルトの被ばくは、全身約60兆個の細胞に、平均1本の飛跡が通ることです。ちなみに人は、7000ミリシーベルト=7シーベルトでDNAに200か所以上の複雑損傷を起こし死に至るそうです。

私たちの『被ばく線量限度』は、全身1ミリシーベルトですが、福島では事故後全身20ミリシーベルトまで引き上げられ、避難指示解除の目安とされました。事故が起こると基準も変わる… p(--))

国民理解

細 中でも母親が「被爆の影響は子どもに大きく出るので、できる限り線量を低く。」と願うのは無理のない話。

原子力発電に対する理解者を増やすのは困難ではないか。結果をまねく以上、追加の被ばくは避けたい」と拒むのかは、人によって違う。

放射線被ばくに対する受け止めが人によって違う以上、原子力発電に対する理解者が十分に行きわたっていない。国は情報発信の手法を工夫し、科学や技術の力を可能な限り尽くして、前面に立つて説明する必要がある。

細

福井県は雇用や地域企業収入・自治体収入などを得ていて、折り合いをつけるバランスが他県と違う。

知 地球温暖化対策やエネルギー安全保障に、原子力が果たす役割など理解が十分に行きわたっていない。国は情報発信の手法を工夫し、科学や技術の力を可能な限り尽くして、前面に立つて説明する必要がある。

北朝鮮のミサイル問題

北朝鮮情勢は日々緊迫の度合いを増し、9月末にはジアラートが北海道から新潟県、長野県まで1道11県で鳴りました。ミサイルが、もし原発に着弾したらどうなるのか、県民への影響や対応などを国・県は明確に示すべきです。

たとえば、1981年にイスラエルがイラクの研究用原子炉施設を爆撃した際、外務省は「日本の原発が攻撃を受けた場合の被害予測(一般的平均予測)」を日本国際問題研究所に委託し、3段階で試算されています。

①送電線や原発内の電気系統を破壊され全電源喪失
②格納容器が大型爆弾で爆撃され全電源冷却機能喪失
③命中精度の高い誘導型爆弾で格納容器だけでなく原子炉自体が破壊された

それによると、②では放射性物質の放出量が福島事故の一〇〇倍以上避難できなければ3600人1万8千人が急性死亡住めなくなる地域は平均で周囲30~87キロ圏内、

としています。また、③の場合は「さらに過酷な事態になる恐れが大きい」とのことです。

今日の脅威はミサイルであり核弾頭であり、電磁パルス攻撃です。これらが何を引き起こす可能性があり、どう対処するのか、我々は何も知らされていません。これでいいのでしょうか。武力攻撃の場合の、賠償責任は何処でしょう? 国が損害賠償まで確約するのでしょうか? 県には、国にしっかりと確認するよう強く求めました。

政府は北朝鮮の脅威を叫ぶけど、

管轄外
って事?